

城北



令和 2 年 3 月 1 日現在
 総世帯数 3,674
 総人口 7,854
 男 3,736
 女 4,118

城北公民館・城北地区福祉ひろば 開館二十周年を迎えました!!

令和二年二月二十二日(土)に城北公民館・城北地区福祉ひろば開館二十周年記念式典が百人を超える参加者のもと、開催されました。二十年の歴史を祝うと共に新たな歴史の第一歩を踏み出しました。

記念式典

参加者による信濃の国合唱と共に式典は始まり、村上市議会議長を始めご来賓の方からご祝辞をいただきました。続いて、開館当初から活



動している、公民館サークルの家庭料理すずらん・なつめの会(茶道)・城北子ども書道教室の講師の方々、そして城北地区のひろば事業に長年ご尽力いただいている佐藤明彦さんから、思い出話を聞かせていただきました。その後、思い出の熱が冷めないうちに「わがまち再発見・城北版」のDVDを鑑賞し、懐かしい映像とともに二十年の歩みを振り返りました。

記念演奏会

式典後に牛山孝介さんのバイオリンと野田あゆ子さんのピアノ演奏を聞きました。



牛山さんの穏やかな語り口で曲が紹介され、クラシックからポピュラーまで季節に合わせた春を待つ曲が演奏されました。

祝賀会

「思わずうつつとしました」との感想もあり、盛大な拍手とともに心地よい時間を過ごしました。開館からの思い出話や、苦労話に花が咲き楽しい時間はあつという間に過ぎました。宴会のしめは、全員で手を



つなぎあつて「ふるさと」を大合唱、絆の強さを再確認し、これからの城北地区のさらなる強い結束を誓い合いました。

記念展示会

開館十周年を記念して製作された「城北の宝カルタ」の原画展が二月十七日から二月二十八日まで視聴覚室で展示会が行われました。



記念誌

「城北公民館・城北地区福祉ひろば開館二十周年記念誌」が発行されました。

記念誌係の皆さんが、校正をくり返し、一年以上かけて作り上げた珠玉の一冊です。

この記念誌は、地区の活動にご尽力された方々の思いや二十年分の公民館報、そして十年分の公民館とひろば事業などが、千三百枚以上の写真



とともに収録され、三百ページを超える大ボリュームとなっています。

記念誌を読んだ方からは「こんなことあったね、懐かしいね」や「地区の二十年の出来事がまとめてあつておもしろい」という感想が聞かれました。

そんな城北地区の「二十年」が詰まった記念誌の表紙は今年度、国宝になった旧開智学校の春の風景です。

ご希望の方は、事務局へご相談ください。

記念式典の翌週には、新型コロナウイルス拡大防止のため小中学校の休校を始め、政府の要請により全国的に諸行事が中止される「緊急事態」を迎えていました。

ご苦労様です 民生児童委員の皆様

城北地区(十四町会)の民生児童委員が昨年十二月に改選されました。

新たに蟻ヶ崎台が一名増員、徒士町・旗町に各々一名が配置され十七名から十九名に増員となりました。

民生児童委員は子育て中のお母さんから高齢の方まで日常生活についての幅広い相談にのっています。

城北地区民生児童委員協議会は、市の職員を交えて毎月定例会を開き、委員どうしの情報共有化を図っています。高齢化・少子化に伴う課題は、いろいろと表れます。包括ケアシステムのもと、民生児童委員は地域で支えあう共助・共生の担い手として活動しています。

また、福祉に関する行政への橋渡し役です。お気軽にご相談ください。

城北地区民生児童委員名簿

氏名 担当町会

○ 長 太田 和成 蟻ヶ崎東

○ 黒岩利恵子 蟻ヶ崎東

○ 依田 幸江 蟻ヶ崎北

○ 鈴木 洋一 蟻ヶ崎北

○ 横山百合子 蟻ヶ崎台

○ 塚田きよ子 蟻ヶ崎台

○ 貫井久美子 蟻ヶ崎

○ 後藤 充子 深志ヶ丘

○ 大月ひろ子 田町

○ 堀 真明 新田町

○ 須澤すえ美 北馬場

○ 上條 嘉子 沢村

○ 松島こず恵 白金町

○ 中山 洋子 白金町

○ 三村伊津子 徒士町

○ 宮田美枝子 旗町

○ 井口 陽子 西町・堂町

○ 安藤久美子 同心口張

○ 矢吹千江子 主任児童委員

○ 印は新任、長は会長、副は副会長、会は会計

○ 齋藤眞由美(蟻ヶ崎東)

○ 甲斐 京子(蟻ヶ崎深志ヶ丘)

○ 亀井 治(新田町・北馬場)

○ 吉澤 清子(沢村)

○ 宮内萬利子(白金町)

○ 大久保さゆり(西町・堂町)

○ 川上やす子(同心口張)

○ 大月 悦子(主任児童委員)

開館記念式典



無事行われました



看板準備

完成!



皆さん真剣です



祝賀会準備



家庭料理すずらん

公民館・ひろばとともに



抹茶席



城北子ども書道教室



佐藤明彦さん



来場者受付

なつめの会